



# しろね図書館だより

No.111

発行 新潟市立白根図書館  
平成21年8月発行  
(毎月第1木曜日発行)

\*なんと としょかんだよりを みつけた!  
よんでみますか?



予約ランキング

ただいま人気の本です。  
しばらくおまちください。

- 1位 1Q84 1・2 (14名)
- 2位 パラドックス13 (10名)
- 3位 聖女の救済 (7名)
- 4位 英雄の書 上・下 (6名)
- 5位 運命の人 (5名)



座席難民  
座るところがないよ!

夏休みは、図書館がいっぱんにぎわう季節です。  
いつもは図書館を利用しない方も、たくさんおいでになります。  
はじめましての方も、おなじみさんも、  
マナーを守って、おたがいキモチよく利用してくださいね。

テスト前や夏休みになると、勉強をしている人で席がうまってしまいます。勉強のみのご利用の方は、できるだけ2階の学習室をご利用ください。学習室は、図書館ではなく、学習館の窓口で申し込みれば使えます。なお、子ども用の低いテーブルは、小さい子のためのものです。「おおきいおともだち」が占領しているのは、みっともないですよ。

今の時季、図書館の空調は28度前後とさせていただいているのです。地球環境のためにも、ここはちょっとだけご辛抱をお願いします。涼みだけなら交流広場の方がおススメ。

あれ? あんまり涼しくない.....

7月の

来館者.....	18,730 人
貸出冊数.....	16,124 冊
予約件数.....	309 件
ブックバス利用者.....	347人
ブックバス貸出冊数.....	1,020冊

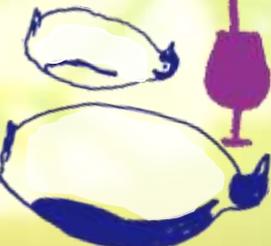
意識を喪失して異音を発している方は、生命維持上、キケンな状態に陥っている場合がございます。安全上の理由から、そのような状態のお客さまを発見した場合には、念のためお声掛けさせていただいております。また、図書館は宿屋ではありませんので、寝室がわりに利用されるのはマナーに反する行為です。子どもたちが見えています。反面教師にならないようにお願いします。

ドビキガうるさい!



ドビキガわいたんづケド!

こう暑いと水分補給したくなりますが、図書館の中は飲食禁止です。必要な場合は、交流広場をお願いします。うっかり持ってきちゃった! という場合は、かばんの中などにこっそりしまってください。ちゃんと隠しておかないと、図書館に潜んでいるいろいろな「モノ」たちに食べられちゃいますよ。



# 騎竜士の

WAVE出版 Y943F  
コルネリア・フンケ著 細井直子訳

銀の竜ルングと仲間たちが、  
く空の果てをめざして旅をする物語です。  
ルングや仲間の竜たちが住んでいる谷を、  
人間たちが水に沈めようとしている、と  
ネズミの知らせが入ったことからお話ははじまります。

ルングは、若い竜のあいだでは  
おとぎ話とも思われていた  
く空の果てをさがす旅にでる決心をします。  
そこは、竜たちが、もう人間から  
逃げなくてもいい場所なのです。  
ルングは、コボルト(小妖精)のシュヴェーフェルフェル、  
途中で出会った人間の少年ベンと一緒に、  
ヒマラヤのほうにあるというく空の果てに向かいます。  
しかし、そのルングを黄金の竜、ネッセルブラントが狙います。  
ネッセルブラントの目的は、ルングだけでなく、  
もっと大きなもの、く空の果てにもありました……。  
ルングたちはネッセルブラントを倒し、  
無事にく空の果てを見つけることができるのでしょうか。

物語には魅力的な人物が  
多く登場します。

私は「飛び脚(人造小人)」と  
シュヴェーフェルフェルを気に入ってしまいました。  
飛び脚は人造小人で、ネッセルブラントが  
ルングの一行に送り込んだスパイなのですが、  
彼の気持ちにどんどん引き込まれていきました。  
おすすめの一冊です。  
(内山)

図書館員がおすすめするこの一冊



## 8月の読書会

8月16日(日) 14:00~



あんなフツーの人が、  
あんなコトするなんて……。

### 三面記事小説

角田 光代 著 (文藝春秋)

あなたも滑り落ちるかもしれない  
“もうひとつの”記事の向こう側。  
現実にあった新聞の三面記事を  
もとにした短編集です。  
平穏な日常が一変する、その瞬間。  
背筋が寒くなるような、  
暑気払いにもってこいの一冊です。



平成21年7月19日(日) 午後2時から

## 『平成大家族』

中島 京子 著

(集英社)

### 読後の感想

初めて読む作家だったけれど、読みやすいしおもしろかった。装丁や章のタイトルからもおもしろさを感じる。

大家族といってもこの緋田家のように事情があつて一旦は離れた子どもたちが戻ってくるような形もあるだろうし、家族も様々あつてこれもまた一つの形なのだろうか。

いろんな目線からいろんな人がきつと楽しめる作品だと思う。自己破産、離婚、未婚の母、ひきこもり、介護とこんなにも様々な事情が一族に起こる事は無いにしてもひとつくらいは身近な問題として感じる人がいるだろうなと思った。

「こう、次から次へと、出したものが帰ってくる前に。」という当主である龍太郎の言葉で冒頭からおもしろくなりそうという楽しみを持ちながら読み始められた。

登場するそれぞれが個性的で家族それぞれ抱えている悩みも目線も全く違うので飽きることなく家族という小さな社会を

じっくりと考えたり、笑ったり、楽しんだ。実際に悩み抱える家族の側だったからおもしろいなんて思えるわけがないけど、著者の巧みな心理表現や話の運びで笑えた。単におもしろいだけでなく、所々に実生活に関わるミニ知識もあり、おもしろいだけでなくスッキリと満たされるような感覚も味わえる話だった。

〈烏鷲の争い〉ウロノアラソイ

ウ↓カラス、黒。ロ↓サギ、白。

暮の勝負。

ひきこもる長男。章タイトル《ネガティブインディケータ》家族にはひきこもる息子、弟、孫というくらい家族の中でとても存在の薄い克郎。

子どもを持つ親としては、克郎のように居場所、存在感がなく必要とされていないと思わせてしまうことは悲しい。

どんな人物かと想像していた外見とは違いぼつちやりとしていて、その体型になるまでの事情が語れているその件も面白く書かれていてどうも切実さがあるような、ないような雰囲気だった。太った原因のひとつに“佐賀のいかふりかけ” “うまい棒”が出てくる。

うまい棒は知っているけれど、ふりかけの方はどんな味なのだろうか。きつと美味しいのだろう。食べてみたい。

家族というテーマをこんなにも楽しく面白く描きつつも、現実からかけ離れることなくそれぞれが抱える悩みを浮き彫りに

している。そこから読者がそれぞれに家族の誰かに共感し、自分の家族の悩む気持ちや心境を理解するきっかけになるかもしれない。

いっしょに、ファミリア・フェリーチエを作ろうではありませんかとプロポーズした龍太郎。(幸せな、明るい家庭を築こうではないか)なんだかその通り明るい家族で読んでいて楽しい。

エンディングにまで読者を楽しませ、この本を手にして読み終えた者に充足感をたっぷりと与えている著者の才能が素晴らしい。他の作品も読んでみたいという気になった。

### 中島京子さんの著作リスト

★ 白根図書館所蔵

F U T O N

★ココ・マツカリーナの机

★父の構想

★イトウの恋

★さようなら、コタツ

★TOUR1989

★均ちゃんの失踪

桐畑家の縁談

★冠・婚・葬・祭

★ハブテトルハブテトラン

★エ／ン／ジ／ン

貸出中の場合は、予約を入れることができます。

(大野)



# なつのはるま ゆきだるま

子どもたちといっしょに

G. ジオン 文  
M. B. グレアム 絵  
ふしみ みさを 訳

岩波の子どもの本

弟ヘンリーと兄ピートは、冬のさいごのゆきのひに、ゆきだるまをつくりました。それはちいさなちいさなゆきだるまです。おつきさまがゆきだるまをとかしちゃう、と心配するヘンリー。つきでとけるわけない、とピート。次の朝、起きてみるとゆきだるまがありません。ピートは不思議でたまりません。夏になって、ヘンリーは“なつにゆきだるまをみるかい”を開きます。みんなはなつにゆきだるま？と半信半疑です。ヘンリーはそんなみんなを驚かせて... 見事大成功!! さて、ヘンリーはどうやって暑い夏にゆきだるまを用意したのでしょうか。



(岩波書店)

ヘンリーのような小さな男の子がみんなを驚かせるような行動力と発想力はとても頼もしいものです。まわりの人を喜ばせたい、驚かせたいと思う気持ちはとても大切だと思います。それはいくつになっても持ち続けたいものです。最後のことが心をじっくりと温かくしてくれます。このような素敵な絵本をジーン・ジオンは「はちうえはぼくにまかせて」(ペンギン社)でも書いています。どうぞ、お子さんと一緒にお楽しみください。

いや近頃、思うんですよ。何をもって、夏休みのこと。その夏休みを手放しちまって、もうとれくらいになるのかなって。記憶が薄れて来ちゃっているんですよ。あの暑く、長い夏の日々…。思い出してごらん。あんなこと、こんなこと、あったでしょう。それや今、私らおじさんたちに与えられた夏休みなんて短いもんですよ。えっ、思ったより長くなりそうだ…。まあ、そう言う方もいらっしゃるでしょうが。でも、一緒に行きませんか。おじさんたちの夏休み探しに、まだ間に合いますよ。その前に、マスター、いつもの一杯! いいねえ。土曜日の夕方、カントリー・ウェイティング・バー…。何だっけ? この店の名前。

## 8月の展示架



## 8月の行事



## 8月のブックバス

☆学校が夏休みの期間中は運休します。9月7日再開です。

## 職場体験について

夏休み期間中は、中高生の職場体験が多数予定されています。もし図書館のなかで見かけたら、あたたかく見守ってあげてくださいね。なお職場体験中は、カウンターを貸出と返却で完全に別々させていただいております。当日返却するつもりの本をお持ちの方は、先に返却用窓口で返却を済ませてから、貸出用窓口で借りる本をお持ちください。ご協力をお願いします。



8月1日(土)

絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

8月16日(日)

読書会(ル42) 14:00~

8月22日(土)

おはなしご例会 10:00~  
絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

8月8日(土)

おはなしご例会 10:00~  
こわ〜い  
おはなし大会 14:10~

8月25日(日)

雑誌リサイクル

8月15日(土)

絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

8月29日(土)

絵本のじかん 14:10~  
おはなし会 14:30~

